



第九たいむず

Beethoven

No.48 2016.5.19 通刊1190号 担当 Todo

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)



メイコンサート終了！ 皆さん大変お疲れ様でした！

出来田三智子さんをお迎えして開催したメイコンサート。1134名のお客様においでいただき、大成功のうちに終了しました。アンコール最後の曲「ふるさと」は会場全体が一体となり、素晴らしいハーモニーが響き渡りました。1月からメイコンに向けて練習してきた成果を発揮し、会場のお客様とともに思い出に残るひとときを過ごせたのではないのでしょうか。また打ち上げパーティでは残念ながら出来田さんはご一緒できませんでしたが、大いに盛り上がり楽しいひとときを過ごすことができました。6月からは12月の演奏会に向けてスタートします。気持ちを新たに皆で頑張ってください。＜来週は練習がありません。お間違えなく♪＞ <舞台、打上の写真はHPに掲載予定です>

◆ 本日は通常総会とミニコンサートです

すでにご案内のとおり本日は通常総会です。(総会後にはミニコンサートを行います。)
総会では定数および議決権の確認を行い、団の運営につき確認、議決を致します。

◆ 来週(5月26日)はお休みです。6月2日発声式です

6月2日から、第43回演奏会に向け、練習が始まります。第九(1,800円)、ハレルヤコーラス(860円)、クリスマスメドレーⅣ(300円)です。楽譜は発声式の日から販売します。

◆ たいむずの帯を募集します

毎週発行されるこの「たいむず」の左上の題字についてデザインを募集します。あなたのデザインで「たいむず」を飾ってみませんか？今月中に新デザインをメールで事務局(takasaki9@myad.jp)へ送ってください。6月から新しいデザインになります。

◆ 第43回演奏会用「第九」の題字を募集します

第九演奏会のポスター、チラシ、プログラム等に使用する「第九」の文字を募集します。
半紙に毛筆で「第九」とお書きになり、受付にお持ちください。
(読める字であれば書体は問いません。)なお応募は団員に限ります。
締め切りは7月7日(木)です。7月の運営委員会にて選定後決定します。

◆ 第43期団員登録受付中です

第43期(2016. 6. 1～2017. 5. 31)団員登録をお願いします。6月中に登録して頂かないと、7月からの練習出席簿に登録されず、皆勤賞の資格がなくなります。ぜひ早めの登録をお願いします。申込用紙のすべての欄に必要な事項を記載の上、団費を添えて申し込んでください。

◆ 熊本地震義援金のお願い

本日まで受付に募金箱を置いてありますので皆様の御協力をお願いします。
♪練習場募金箱(5/12まで)・・・11,330円
♪コンサート会場 募金箱①・・・42,725円 募金箱②・・・62,481円 合計 116,536円
※これに本日の分の募金を合わせて全額を被災地に募金致します。

◆今後の予定

- 5月26日(木) 練習お休み
6月 2日(木) 第43回第九演奏会発声式
7月14日(木) 新入団員歓迎会
8月21日(日) サマーレッスン(シンフォニーホール)
11月5日(土)～6日(日) 軽井沢合宿
12月10日(土) 第43回第九演奏会

舞台袖より出来田先生の熱唱！
先生ありがとうございました。
また来年もお願いします！



◆イベント情報

★トリオ・アンファリア 女性作曲家たちが描く美しいメロディー

5月23日(月) 高崎シティギャラリーコアホール 開場18:30 開演19:00
全席自由 一般2500円 高校生以下1500円 チケットのお求めはユリヤ先生へ。

★合唱団JOY結成20周年記念 第10回定期演奏会

7月3日(日) 群馬音楽センター 開演11:00
「合唱で時代劇」「オペラ」「メモリアル合唱組曲より」トリオ・アンファリアさんも出演されます。
全席自由 1,000円 チケットのお求めは第九にもたくさんいるJOYの団員まで。

◆N響高崎公演を聴いて

♪メイコンが終わってほっとしたのもつかの間。いきなり「N響の感想を書いてください。」と言われ、その気で聴いていないので断ったが、普段の行ないが悪いので書く羽目になりました。

年に10回位は群響を聴いていますが、N響を生で聴けるのは久しぶりだったので、第九合唱団の役員さんがまとめて購入して下さるというのでお世話になりました。音楽センターのまん真ん中の一番良い席でした。

1曲目。ベートーベンは中学・高校の頃、大好きな作曲家のひとりで、毎日レコードを聴いていた時期があり、このピアノ協奏曲第3番も第1楽章から第3楽章まで覚えるまでよく聴きました。ピアノのペーター・レーゼはアルゲリッチのような華やかさはありませんが、正に「ベートーベンの弾き手」というだけあって、的確なアーティキュレーションで堂々としていて心から楽しめました。

2曲目。ブラームスの交響曲は、以前1番を聴いてあまり楽しめなかった(一部退屈?)思いがあったのですが、(勘違いだったかも...)今回の第2番は「うん？おもしろい！」と第1から第4楽章まで楽しく聴けました。ピアノコンチェルトが終わって、各管楽器が1～3人増え、弦バスも6人から8人に増えたので、どんな曲かな？聴いたことある曲かな？と待ちました。静かな出だしでしたが、そこかしこに美しい旋律、心躍らせる旋律、かわいらしい変奏。弦バスの効果あり！の悲劇的な響き。トランペットやトロンボーンで盛り上がる喜びの感情で4楽章を終えた時は、「ブラームスの交響曲もいいなア」と心から思いました。もう一つ心に残っているのはティンパニーの響き。全体がppの部分でしたが、金管や弦などの音に溶け込んではいるけれど、しっかりとティンパニーのリズム音の存在感があったのです。(感動！)

夜、お風呂(セントラル S)で群響のチェリスト、ファニーさんに行きあい、話したら、「今日はいい夢が見られるね。」と言われました。が、ピアノの1や3楽章のメロディが頭から離れず、なかなか寝付けませんでした。(アルト 原 高峰)

◆佐渡裕凱旋公演を聴いて

♪5月9日音楽センターN響の演奏会に続いて18日足利で「佐渡裕凱旋公演」に行ってきた。憧れの佐渡裕さん率いるウィーン「トーンキムストラ」管弦楽団素晴らしかったです。

ベートーベンピアノ協奏曲第1番ハ長調作品15女性ピアニストの指先のしなやかさ、華やかな技巧に感動しました。ブラームスの交響曲第4番、佐渡さんの作り出す爽快な中にも繊細な演奏でした。アンコールではウィーンの香りたっぷりの2曲、まるでニューイヤークンサートを楽友協会聴いているような気分になりました。本物の一流オーケストラを2回も聴け幸せでした。

いつか佐渡先生の指揮での私達の演奏会を夢見ます。(アルト:湯澤美代子・バス:大里)

♪それではしばらくお別れ また会いましょう～♪